

多摩市財務会計・文書管理システム

情報提供依頼（RFI）

令和8年5月14日作成

多摩市役所 企画政策部 情報政策課

## 1 情報提供依頼の目的

本市の現行の財務会計・文書管理システムの更新について検討しております。

本市の多くの職員が利用するシステムであることから、システムに係る費用の抑制、業務の効率化、ペーパーレス化の推進等現状の課題解決に加え、可能な限りパッケージ標準仕様による導入を目指し、新たな機能の導入やサポート等の導入後の運用体制、費用等を検討するため、事業者の皆様より広く情報提供をお願いするものです。

## 2 情報提供依頼のスケジュール

### (1) 参加申込書の提出期限

令和8年5月22日(金) 17時

### (2) 質問票提出期限

令和8年6月15日(月) 17時

### (3) 質問事項回答期日

令和8年6月19日(金)

### (4) 回答票の提出期限

令和8年6月26日(金) 17時

## 3 情報提供の実施要領

前述の内容を踏まえて、以下の情報提供をお願いします。

なお、財務会計等システム・文書管理システム双方のシステムに係る情報提供をお願いします。一部システムのみでの情報提供も可としますが、他社製品を含める等、可能な限りすべてのシステムに係る情報提供をお願いします。

### (1) 提案パッケージの説明

提案するパッケージ製品の概要、特長、特性、動作環境等に係る情報をご提供ください。また、電子化の実現範囲や各システム間におけるデータの連携についてもご説明ください。

### (2) 構築スケジュール

契約から移行完了までの一般的なスケジュールに係る情報をご提供ください。

また、現行システムとの並行稼働を含めたスケジュールを提案してください。

(現行システムは令和12年9月まで稼働可能です。)

### (3) 基盤及びデータ移行

以下に従い提案してください。

・提案する各システムが動作するのに必要な OS やミドルウェア、ストレージ容量・メモリ等の必要スペックを提示してください。なお、ストレージ容量については一般的に

導入後5年間使用するのに不足しない容量を見込んでください。

・現行システム以外を提案する場合は、現行システムからのデータ移行の可否及び可能な場合は移行手法について提案してください。なお、現行システムからのデータ移行費がわかるように積算してください。また、データ移行可能な期間（過去〇年分等）を提示してください。

・リモート保守等の運用方法についても提案してください。クラウド利用の場合はインターネット接続ではない手法（LGWAN-ASP や閉域網の専用回線等による接続）を前提としてください。

#### （４）機能一覧

各システムの機能要件書に、対応の方法について、標準機能、代替対応、カスタマイズ、対応不可かをお示しください。代替対応となる場合は特記事項に代替手段を記載ください。カスタマイズ対応となる場合は、その機能の対応にイニシャル、ランニング費用について記載してください。

なお、別途下記の要件に対して、対応可否及び導入・60か月のシステム利用に係る費用、連携実績及び運用提案について、別紙でご回答をお願いします。

①電子契約に対応していること。インターネットを經由した契約締結の手續きと、契約管理・財務会計システム上の処理への連携ができること。パッケージ単体で提供できない場合は外部サービスとの連携も可とする。

②電子請求に対応していること。インターネットを經由した電子請求書の受け取りと、財務会計システム上の処理への連携ができること。パッケージ単体で提供できない場合は外部サービスとの連携も可とする。

#### （５）運用サポート体制

ユーザからの問合せや不具合等が発生した場合のサポート体制、ヘルプデスク設置の有無、FAQ等のナレッジ管理手法、年度末等におけるユーザ管理・更新等の支援、パッチ処理支援の手法、外部拠点からのリモート保守実施の有無等に係る情報をご提供ください。

#### （６）導入実績

過去の導入実績に係る情報をご提供ください。導入実績の情報提供に当たっては、以下の情報を必ずご提供ください。

・導入年度

・導入団体規模(人口〇〇万人、職員数及びライセンス付与数等)、可能であれば導入団体名

- ・導入システム
- ・導入による電子化達成度合い(全電子化達成、支出関係以外を電子化等)
- ・標準仕様導入事例の有無(無の場合は少量のカスタマイズで導入した事例とそのカスタマイズ費用)

#### (7) 費用

システム導入費用と 60 か月のシステム利用に係る費用の情報をご提供ください。また、費用は下記の通り分けてご提供をお願いします。

- ・統合調達時の費用（財務会計システム及び文書管理システムを合わせて調達）  
※統合調達で別ベンダのシステムを調達する場合は、想定ベンダとシステム名をご記載のうえ、統合調達した際の費用をご提示ください。
- ・個別調達時の費用（財務会計システム及び文書管理システムを別々で調達）  
※御社が保有するシステムのみを金額をご提供ください。（機能要件に財務会計システム及び文書管理システムと〇〇の機能を連携させること、という記載がある場合は、連携費用を含んでください。）

※システムごとで構築費、保守費、ライセンス費、カスタマイズ費、IaaS 料、回線経費、サポート料等の内訳が分かるようにしてください。

※年度別の金額が分かるようにしてください。

#### (8) 追加提案

その他内部事務の効率化、DX の推進、システムの運用について追加提案がある場合は提案してください。

#### (9) その他

- ・提案依頼事項への回答・添付資料は、Word、Excel、PowerPoint のいずれかで開くことのできる形式で作成してください。
- ・提案依頼事項への回答・添付資料のページ数に制限はありませんが、要点を簡潔にまとめてください。
- ・提案書、機能一覧とは別に、パンフレット等を参考資料として添付することも可能です。
- ・用語、表現は一般的に使用されているものを用い、可能な限り、システム管理業務経験のない一般職員でも理解可能な平易な表現してください。専門用語を使用しなければ説明できない場合には、注釈をつけてください。
- ・貴社独自の開発技法・製品を用いる場合には、平易な表現による注記をつけてください。

#### 4 次期契約の予定

契約予定時期：令和10年9月頃

開発期間：令和10年9月から令和11年8月31日

財務会計システム稼働時期：令和11年9月1日

文書管理システム稼働時期：令和12年1月1日

保守期間：令和11年9月1日～令和16年8月31日（5年間）

対象システム：財務会計システム・文書管理システム

利用職員数：約1,500人

#### 5 本件に対する問合せ

本依頼の実施方法・仕様等について質問がある場合は、以下により質問票を提出してください。

##### (1) 問合せ先

多摩市 企画政策部 情報政策課 システム係

電話 042-338-6816

電子メール tm034100@city.tama.tokyo.jp

担当 坂本 森

##### (2) 問合せ方法

様式1「質問票」に質問内容を記載し、電子メールで送信してください。

##### (3) 質問の受付期間

令和8年6月15日（月）17時まで

##### (4) 備考

いただいた質問については、概ね3日後までに回答いたします。